## 令和4年度事業計画

公益財団法人 淡海文化振興財団

### 1 基 本 方 針

当公益財団(愛称:淡海ネットワークセンター。以下「センター」という。)は、設立以来「新しい淡海文化の創造」で提唱された、自然と共生し、伝統的な生活文化の中で取り組む未来に価値ある地域づくりを進めるために、「情報提供」、「組織基盤強化」、「市民活動支援」、「人材育成」および「未来ファンドおうみ」の事業を通じ、県民一人ひとりの主体的な社会的活動を支援してきた。

県内の市民活動を取り巻く環境は、NPO法の施行から23年が経過し、多くのNPO法人は「資金調達・確保」や「人材の不足・育成」さらには「情報発信力」等運営上の課題を抱える状況にあり、安定かつ継続可能な事業展開のための財源や人材の確保とともに、組織運営のマネジメント力が求められている。加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大は、市民活動に大きな影響を及ぼしており、コロナ禍における市民活動が今後どのように展開していくのかという視点も重要となる。

センターは市民活動団体、NPO等(以下「NPO等」という。)の組織基盤の強化や運営のサポートについて、関係機関と連携した相談業務や講座等の開催、NPO等が行う事業を適切に評価する「社会的インパクト評価」の普及に取り組む。

さらに、創設12年目となる「未来ファンドおうみ」において、新型コロナウイルス感染症の影響により困難を抱える人々の支援に取り組むなど、市民や企業等の寄附者のニーズに沿った多様な基金運営やセミナーの開催等を通じて寄附文化の醸成に努める。

## 2 事 業 計 画

- (1) 情報提供事業
  - ア 情報交流誌「おうみネット」の発行

話題性とメッセージ性を重視した特集記事と活動団体の紹介記事を軸に、センター事業などの情報を提供するとともに、市民活動を応援する企業等の周知を目的に企業広告の掲載を行う。

イ NPO等データベースの整備

NPO等に関する活動内容等の情報をデータベース化して、センターでの情報提供に活用する。

ウ 情報・資料の収集と閲覧・貸出

地域づくり、人材、NPO等、国や自治体の施策、助成団体等の情報を収集し、提供する。

エ インターネットの活用

センター情報や助成金情報などをホームページ、facebook等を通じて発信する。

オ メールマガジン「おうみネットe~マガジン」の配信

NPO等にイベント、助成金、センター事業等の情報提供を行う。

- (2) 市民活動支援基盤強化事業
  - ア 組織基盤強化事業
  - (7) 相談業務

団体の運営、法人の設立、多様な事業からの収入を得るための事業化等の組織運営全般に関する相談に対応するとともに、専門性の高い相談に応じる体制をつくる。また、NPO法人の認定取得に関する相

談・指導業務を強化する。

### (イ) NPO等サポート業務

専門家や行政等のネットワークと連携し、NPO等の運営を支援していく。また、助成団体の運営等に関して、職員が直接団体を訪問し、さらに必要な場合は適切な専門家を団体に派遣するなど、事業継続のためのサポートを行う。

#### (ウ) NPO講座

NPO法人の設立手続、運営や会計についての講座を開催する。

(エ) 「社会的インパクト評価」普及促進事業

NPO等の活動が生み出す「社会的価値」を「可視化」し、これを「検証」し、資金等の提供者への説明責任につなげていくとともに、評価の実施により組織内部の運営力強化に資するため、「社会的インパクト評価」の普及に取り組む。

### イ 市民活動支援事業

(ア) 市民活動フォーラムの開催

社会を取り巻く環境の変化と課題を見据えて、滋賀の市民活動の活性化と多様な主体の交流を促進する ためのフォーラムを開催する。

(4) 市民活動支援連携事業

オンライン等も活用してセンターと市民活動支援センターのスタッフが相互研修や情報交換を行うこと により、相互の機能強化を図る。

(ウ) 研修事業

協働に対する理解を深める機会を提供することにより、行政、NPO等、企業等の協働を促進する。

(エ) 「市民活動ふらっとルーム」の運営

人と情報の交流促進を図る「市民活動ふらっとルーム」を運営する。

## (3) 人材育成事業

ア 「おうみ未来塾」の運営

地域づくりや環境保全活動などの行政等だけでは解決できない地域課題に取り組む人材(地域プロデューサー)を養成する「おうみ未来塾」(第16期生、2年目)を運営するとともに、卒塾生との連携促進を図る。

(4) 「未来ファンドおうみ」の運営

引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、困難を抱える人々の支援に取り組む事業を加え、助成 団体の活動を支援する。セミナーの開催等により寄附文化の醸成に努めるとともに、関係団体への広報や寄附 付き商品「おうみ良うなる!元気商品プロジェクト」を展開していく。

# 収 支 予 算 書

自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位 千円)

	科 目	本	年 度	前	年 度	比	較	備	考
I	ー般正味財産増減の部 □ 経 常 増 減 の 部 (1)経 常 収 益								
	基本財産運用益		85		85		_		
	受 取 会 費		270		270		_		
	事 業 収 益		684		890	$\triangle$	206		
	受 取 補 助 金 等		47, 893		47,874		19		
	受 取 寄 付 金		3, 231		3, 782	$\triangle$	551		
	雑 収 益		60		_		60		
	経 常 収 益 計		52, 223		52, 901	Δ	678		
	(2) 経 常 費 用								
	事業費		45, 781		45, 807	Δ	26		
	管 理 費		7, 313		7, 168		145		
	経常費用計		53, 094		52, 975		119		
	(うち人件費)		29, 721		29, 707		14		
	評価損益等調整前当期経 常増減額	$\triangle$	871		74	$\triangle$	797		
	評 価 損 益 等 計		_		_				
	当 期 経 常 増 減 額	$\triangle$	871	$\triangle$	74	$\triangle$	797		
	当期一般正味財産増減額	$\triangle$	871	$\triangle$	74	$\triangle$	797		
	一般正味財産期首残高		3, 146		3, 331	$\triangle$	185		
	一般正味財産期末残高		2, 275		3, 257	$\triangle$	982		
П	指定正味財産増減の部								
	特 定 資 産 運 用 益		_		1	$\triangle$	1		
	受 取 寄 付 金		1,800		1,800		_		
	一般正味財産への振替額	Δ	3, 231	Δ	3, 782		551		
	当期指定正味財産増減額	Δ	1, 431	Δ	1, 981		550		
	指定正味財產期首残高		68, 493		68, 231		262		
	指定正味財産期末残高		67, 062		66, 250		812		
Ш	正味財産期末残高		69, 337		69, 507	Δ	170		

# 収 支 予 算 書 内 訳 表

自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位 千円)

	科目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内部取引消去	合 計
I	一般正味財産増減の部 L 経 常 増 減 の 部					
	(1) 経 常 収 益 基 本 財 産 運 用 益	43	_	42	_	85
	受取会費	270		_	_	270
	事業収益	684		_	_	684
	受 取 補 助 金 等	40, 807		7, 086	_	47, 893
	受 取 寄 付 金	3, 231	_		_	3, 231
	雑 収 益	_	_	60	_	60
	経 常 収 益 計	45, 035	_	7, 188	_	52, 223
	(2) 経 常 費 用	·				
	事業費	45, 781	_	_	_	45, 781
	管 理 費	_	_	7, 313	_	7, 313
	経常費用計	45, 781	_	7, 313	_	53, 094
	(うち人件費)	25, 804		3, 917	_	29, 721
	評価損益等調整前当期経 常増減額	△ 746	_	△ 125	I	△ 871
	評 価 損 益 等 計	_	_	_	_	_
	当期経常増減額	△ 746	_	△ 125	_	△ 871
	当期一般正味財産増減額	△ 746	_	△ 125	_	△ 871
	一般正味財産期首残高	202	_	2, 944	_	3, 146
	一般正味財産期末残高	△ 544	_	2, 819	_	2, 275
Π	指定正味財産増減の部					
	受 取 寄 付 金	1,800	_	_	_	1,800
	一般正味財産への振替額	△ 3, 231	_	_	_	△ 3, 231
	当期指定正味財産増減額	△ 1,431		_		△ 1,431
	指定正味財産期首残高	43, 493		25, 000	_	68, 493
	指定正味財産期末残高	42, 062	1	25, 000		67, 062
Ш	正味財産期末残高	41, 518	_	27, 819	_	69, 337

## 資金調達および設備投資の見込みについて

自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

なし

## 令和3年度事業報告

## 公益財団法人 淡海文化振興財団

当公益財団(愛称:淡海ネットワークセンター。以下「センター」という。)は、設立以来、様々な分野における県民一人ひとりの主体的で自由な意思による社会活動を支援してきたところであり、平成23年4月から公益財団法人に移行し、これまで以上に市民が担い手となる社会づくりを目指す公益性の高い団体として活動してきた。

市民活動団体を総合的に支援する組織として、「情報提供」、「組織基盤強化」、「市民活動支援」、「人材育成」および「未来ファンドおうみ」の5本の事業を柱に、様々な主体のネットワークによる地域づくりの促進に努めた。

令和3年度は中期計画(2020年度~2024年度)に基づき、地域や社会の課題解決に自主的に取り組む市民活動団体・NPO等(以下「NPO等」という。)の支援や、NPO等と自治体、企業、教育機関等の様々な組織や団体とのネットワークを広げ、協働による地域づくりの支援活動を実施した。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、市民活動ふらっとルームを一時閉鎖したが、「未来ファンドおうみ」においては、新型コロナウイルス感染症の影響により困難を抱える人々を支援する新たな助成を設けて取り組んだ。

#### 1 情報提供事業

(1) 情報交流誌「おうみネット」の発行

センターの事業、市民活動に関する動き、意見・提言、NPO等の活動情報等を掲載する「おうみネット」を発行した。

発行部数 8,000部/回 年3回発行(7月・12月・3月)

(2) 「未来ファンドおうみ通信」の発行

「未来ファンドおうみ」のPR、助成採択団体の情報、ファンドレイジング事例等寄附文化を育むことを目的に発行した。

発行部数 2,300部/回 年4回発行(7月・11月・12月・3月)

(3) NPO等データベースの整備

照会対応や情報提供の際の利便性、センターのサービスの向上を図るため、NPO等の活動内容やこれまでの相談・指導等の情報をデータベース化し、活用した。

(4) 情報・資料の収集と閲覧・貸出

市民活動関連の情報発信拠点として、地域づくり、人材、NPO等、国や自治体の施策、助成団体等の情報を収集・提供するとともに、図書および雑誌の閲覧や貸出を行った。

(5) インターネットの活用

センターのホームページ、f a c e b o o k 等を通じて、センターの事業やN P O 等の情報発信を行った。ホームページアクセス件数 55,737件 (1 日平均 153件)

(6) メールマガジン「おうみネットe~マガジン」の配信

NPO等に月3回程度、イベント、助成金、センター事業等の情報提供を行った。

配信数 36回 898件/回

### 2 市民活動支援基盤強化事業

(1) 組織基盤強化事業

ア 相談業務

市民や団体の様々な相談に応じる窓口の運営を行った。

相談実績 来所 28件 電話・メール 61件

イ NPO等サポート業務

NPO等の運営・事業実施をサポートするため、センター職員が訪問面談を行った。

団体数 18団体 面談回数 延べ 23回

ウ NPO講座

NPO等の運営や会計、NPO法人の設立手続等、NPO等の事務力と組織力を高めるための講座を開催した。

開催回数 4回 参加者数 33人

エ 「社会的インパクト評価」普及促進事業

NPO等の活動の成果を可視化する「社会的インパクト評価」の普及を図るため、「社会的インパクト評価」オンラインセミナーを開催するとともに、出前講座等や伴走支援でフォローアップを行った。

開催日 令和4年3月16日 参加者数 15人

(2) 市民活動支援事業

ア フォーラム等の開催

「移住者と地域の心地よいつながり」をテーマにオンラインにより開催した。

開催日 令和4年1月22日 参加者数 23人

イ 市民活動支援連携事業

センターと県内に設立されている市町域の市民活動支援センター等22団体のスタッフが相互の機能を高めるため、情報交換等を行う意見交換会を開催した。

開催回数 3回

ウ 研修事業

行政職員等の協働に対する理解を深めるため、県との協働により研修事業を実施した。

開催回数 1回 参加者数 15人

エ 「市民活動ふらっとルーム」の運営

会報やチラシづくりの支援のため、印刷機、紙折り機、コピー機等を備えた「市民活動ふらっとルーム (ワークコーナー)」の運営を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月27日から9月30 日まで閉鎖したこと等により、利用者数はコロナ前より減少した。

利用実績 110件 126人

## 3 人材育成事業

(1) 「おうみ未来塾」の開催運営

地域プロデューサー育成のための第16期「おうみ未来塾」を令和3年9月4日に開講し、第16期生1年目の 運営を行った。基礎実践コースでは、県内の優れた地域活動の現場を訪れ、そこで活動している方々から話を 聞き、地域の現場を多面的に学ぶことで実践の訓練を行った。令和4年1月からの創造実践コースでは、3つ のグループを編成し、地域課題に応じた新しい方策を模索しながら事業おこしに取り組んだ。

### 4 「未来ファンドおうみ」の運営

- (1) ファンドレイジングオンラインセミナーの開催開催日 令和3年12月18日 参加者数 11人
- (2) 2021年度助成事業

「びわこ市民活動応援基金」(新型コロナウイルス感染症の影響による困窮者支援を含む)、「びわ湖の日基金」、「積水化成品基金」、「笑顔あふれるコープしが基金」、「ナカザワNEOフレンドシップ基金」、「げんさん食育NPO基金」、「湖国文学活動応援むらさき基金」および「びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金」助成事業を行った。

びわこ市民活動応援基金2021助成事業 5 団体 びわ湖の日基金2021助成事業 3 団体 積水化成品基金2021助成事業 1 団体 笑顔あふれるコープしが基金2021助成事業 2 団体 ナカザワNEOフレンドシップ基金2021助成事業 1 団体 げんさん食育NPO基金2021助成事業 2 団体 湖国文学活動応援むらさき基金2021助成事業 3 団体 びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金2021助成事業 1 団体

### 5 賛助会員制度

自主財源の確保を図るため、賛助会員制度により運営を行った。 賛助会員数 個人84人 団体5団体

# 正味財産増減計算書

自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日

(単位 円)

科目	本 年 度	前年度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経 常 増 減 の 部			
(1) 経 常 収 益			
基 本 財 産 運 用 益	85,000	85,000	_
受 取 会 費	328, 000	271,000	57,000
事 業 収 益	625, 395	169, 898	455, 497
受 取 補 助 金 等	46, 913, 873	45, 152, 438	1, 761, 435
受 取 寄 付 金	3, 464, 812	2, 033, 779	1, 431, 033
雑 収 益	198, 597	11, 635	186, 962
経 常 収 益 計	51, 615, 677	47, 723, 750	3, 891, 927
(2) 経 常 費 用			
事業費	44, 898, 295	40, 569, 472	4, 328, 823
管 理 費	7, 169, 447	7, 749, 177	$\triangle$ 579, 730
経 常 費 用 計	52, 067, 742	48, 318, 649	3, 749, 093
(うち人件費)	29, 371, 728	27, 766, 910	1, 604, 818
評価損益等調整前当期経常 増減額	△ 452, 065	△ 594, 899	142, 834
評 価 損 益 等 計	_	_	_
当 期 経 常 増 減 額	$\triangle$ 452, 065	△ 594, 899	142, 834
当期一般正味財産増減額	$\triangle$ 452, 065	△ 594, 899	142, 834
一般正味財産期首残高	3, 348, 862	3, 943, 761	△ 594, 899
一般正味財産期末残高	2, 896, 797	3, 348, 862	$\triangle$ 452, 065
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
特 定 資 産 運 用 益	247	956	△ 709
受 取 寄 付 金	3, 943, 011	3, 026, 088	916, 923
一般正味財産への振替額	△ 3, 464, 812	$\triangle$ 2, 033, 779	△ 1,431,033
当期指定正味財産増減額	478, 446	993, 265	△ 514, 819
指定正味財産期首残高	68, 270, 091	67, 276, 826	993, 265
指定正味財産期末残高	68, 748, 537	68, 270, 091	478, 446
Ⅲ 正味財産期末残高	71, 645, 334	71, 618, 953	26, 381

## 正味財産増減計算書内訳表

自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日

(単位 円)

	科目	公益目的 事業会計	収益事業等 会計	法人会計	内 部 取引 治去	合 計
I	ー般正味財産増減の部 L 経 常 増 減 の 部 (1)経 常 収 益					
	基本財産運用益	42, 500	_	42, 500	_	85, 000
	受 取 会 費	328, 000	_	_	_	328, 000
	事 業 収 益	625, 395	_	_	_	625, 395
	受 取 補 助 金 等	39, 961, 803	_	6, 952, 070	_	46, 913, 873
	受 取 寄 付 金	3, 464, 812	_	_	_	3, 464, 812
	雑 収 益	198, 500	_	97		198, 597
	経 常 収 益 計	44, 621, 010	_	6, 994, 667	_	51, 615, 677
	(2) 経 常 費 用					
	事業費	44, 898, 295	_	_	_	44, 898, 295
	管 理 費		_	7, 169, 447	_	7, 169, 447
	経常費用計	44, 898, 295	_	7, 169, 447	_	52, 067, 742
	(うち人件費)	25, 548, 207		3, 823, 521		29, 371, 728
	評価損益等調整前当期経常 増減額	△ 277, 285		△ 174, 780	ĺ	$\triangle$ 452, 065
	評 価 損 益 等 計	_	_	_	_	_
	当期経常増減額	△ 277, 285	_	△ 174, 780	_	△ 452, 065
	他会計振替額	△ 217, 280	_	217, 280	_	_
	当期一般正味財産増減額	△ 494, 565	_	42, 500	_	△ 452, 065
	一般正味財産期首残高	436, 658	_	2, 912, 204	_	3, 348, 862
	一般正味財産期末残高	△ 57, 907	_	2, 954, 704	_	2, 896, 797
П	指定正味財産増減の部					
	特定資産運用益	247	_	_	_	247
	受 取 寄 付 金	3, 943, 011	_	_	_	3, 943, 011
1	一般正味財産への振替額	△ 3, 464, 812	_	_	_	△ 3, 464, 812
	当期指定正味財産増減額	478, 446	_	_	_	478, 446
	指定正味財産期首残高	43, 270, 091	_	25, 000, 000	_	68, 270, 091
_	指定正味財産期末残高	43, 748, 537	_	25, 000, 000	_	68, 748, 537
Ш	正味財産期末残高	43, 690, 630		27, 954, 704		71, 645, 334

# 貸 借 対 照 表

令和 4 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科目	本 年 度	前年度	比 較
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金	4, 051, 99		744, 361
棚    資  産	444.05	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
未 収 金 流動資産合計	444, 87 4, 496, 86		
	4, 450, 00	4, 700, 000	Z 200, 341
(1) 基 本 財 産			
投 資 有 価 証 券	50, 000, 00	50, 000, 000	_
基本財産合計	50, 000, 00	50, 000, 000	_
(2) 特定資産	107.01	100 100	14 600
おうみNPO活動基金積立 金	197, 81	0 183, 122	14, 688
びわこ市民活動応援基金積 立金	8, 758, 08	9, 287, 517	△ 529, 431
積水化成品基金積立金	500, 07	460, 075	40, 003
笑顔あふれるコープしが基 金積立金	2, 765, 41	5 840, 408	1, 925, 007
日本の元気なきずなプロジェ クト基金積立金	8	88	_
ナカザワNEOフレンドシッ プ基金積立金	348, 00	448, 003	△ 99, 996
げんさん食育NPO基金積 立金	524, 04	540, 041	△ 15, 996
二並 湖国文学活動応援むらさき 基金積立金	292, 04	440, 044	△ 147, 997
びわ湖の日基金積立金	2, 121, 98	2, 512, 599	△ 390, 615
びわ湖源流の木遣い応援も	507, 02		I .
えぎ基金積立金			
ネットワークセンター運営	3, 667, 83	3, 389, 471	278, 363
基金積立金 特 定 資 産 合 計	19, 682, 41	7 10 000 106	779 991
特 定 資 産 合 計 (3) そ の 他 の 固 定 資 産	19, 002, 41	7 18, 909, 186	773, 231
十 器 備 品	2, 453, 28	2, 453, 280	_
減価償却累計額	△ 2, 305, 09		
電 話 加 入 権	382, 13	382, 136	_
その他の固定資産合計	530, 32		
固定資産合計	70, 212, 73		
資 産 合 計	74, 709, 60	74, 274, 401	435, 200
Ⅱ <b>負 債 の 部</b> 1 流 動 負 債			
1 /	1, 733, 43	1, 698, 094	35, 340
前爱金	1, 100, 10	0 30,000	
預り金	395, 07		
流動負債合計	2, 128, 50		

科 目	本 年 度	前年度	比較
2 固 定 負 債 退職 給 付 引 当 金 固 定 負 債 合 計 負 債 合 計 負 債 合 計 正 味 財 産 の 部 1 指定正味財産 指 定 正 味 財 産 合 計 (うち基本財産への充当額) (うち特定資産への充当額) 2 一般正味財産	935, 762	538, 760	397, 002
	935, 762	538, 760	397, 002
	3, 064, 267	2, 655, 448	408, 819
	68, 748, 537	68, 270, 091	478, 446
	(50, 000, 000)	(50, 000, 000)	(-)
	(18, 748, 537)	(18, 270, 091)	(478, 446)
一般正味財産合計	2, 896, 797	3, 348, 862	
(うち特定資産への充当額)	(933, 880)	(639, 095)	
正味財産合計	71, 645, 334	71, 618, 953	
負債及び正味財産合計	74, 709, 601	74, 274, 401	